

第3号様式（第6条関係）

令和7年4月4日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙（SDGs 応援事業補助）

（宛先）

戸田市長

団体名 和楽舞 WARAFU

代表者職・氏名

所在地

事業名	和楽舞らいぶ第四段 ボートレース戸田ミニステージ Riva		
SDGs の 該当ゴール	SDGs 3 すべての人に健康と福祉を SDGs 4 質の高い教育をみんなに		
確定前交付の希望	☒ 希望する		☐ 希望しない
連絡担当者	氏名		
	住所		
	電話		
	Fax		
	E-mail		
ホームページ	http://		
設立年月日	2024 年 1 月 27 日 設立		
会員数	4 人		
年会費	0 円 / 1 年間		
団体の目的	剣舞、日本舞踊の和の身体表現とダンスとの融合により、子どもたちにとって身近な舞踊の創造と世代を超えた会員の心身の健康促進を目的とする。戸田市内のイベント出演、教育、福祉施設等への慰問活動を行う。		

主な活動実績	別添 3 2024 年度事業報告・収支報告参照
これまでの補助金等の援助状況	なし。
団体PRなど	アニソン日舞の「わらふひまわり会」、剣舞ダンスの「剣舞ほむら会」のキッズダンサーズと戸田朝市、戸田商工祭等のイベントステージに出演しています。「和の所作フィットネス」や大人向けの健康体操を実施するなど、「広い世代の健康促進に和の踊りをもっと身近に」と活動しております。

《事業企画書》

1 事業の目的・必要性・課題

SDGs の該当ゴール：

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

SDGs 4 質の高い教育をみんなに

日本の舞踊は高齢化と共に舞踊人口が減少している。舞踊に触れる機会としてイベントを開催し、SDGs のゴール達成に向けて下記のとおり活動していきたい。

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

イベント内で行う骨折予防きびなご体操をとおして、年齢を重ねても気軽に行える和流エクササイズを覚えてもらい、参加した皆さんの健康に対する興味・関心を高め、健康寿命を伸ばす一助にしたい。

SDGs 4 質の高い教育をみんなに

子どもが和の舞踊に触れる機会を増やしたい。

洋舞は小学校で必修となり身近になりましたが、和の伝統舞踊には触れる機会が少ないのが現状です。キッズの舞踊体験を通し、和の舞踊に触れることで舞踊への敷居を下げたいと考えています。

戸田市には戸田ふるさと祭りや各自治会の盆踊りで和の舞踊を踊る機会があるので、参加し戸田音頭を次の世代に継承する一助にしたいです。

2 事業の具体的内容

【イベント内容】和楽舞ライブ 第四段

・日時 2025 年 6 月 15 日（日） 12：20～15：00

・場所 ポートレース戸田ミニステージ Riva

・内容：15 分のミニショーを 5 回開催

出演者：わらふ真実、JPNdance 協会（藤村藤之輔、他調整中）、地元アーティスト（XXXXXXXXXX 他調整中）、和楽ひまわり会（市内児童）、剣舞ほむら会（市内児童生徒）

・対象者：レース開催日の施設来場者、チラシを見た小学生とその保護者

・協賛：市内企業 8 社

・告知：4 小学校（新曽北、笹目東、戸田東、戸田第一）全児童チラシ配布、公共施設 20 か所（市内全域）、協賛企業店舗 9 か所チラシ設置、

戸田市公式 SNS への掲載、JPN dance 協会公式 HP への掲載、和らふ真実および協賛企業 SNS、出演者 SNS

・運営体制：会員 4 名、協力者 9 名

・費用：無料

3 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
5 月下旬	チラシ配布 市内小学校、施設、店舗へ配布依頼（計 4,000 部）

	※別紙見積書参照
5月下旬	出演者打合せ、リハーサル（スポーツセンター借用予定）
6月15日	会場設営、本番（ボートレース戸田）

4 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

・参加者目標 来場者 200 名

・健康体操参加者 50 名

健康体操参加者への骨折防止運動の浸透

・キッズ体験 30 名

チラシを見て来場してくれた、こどもにわらふ体験を通じて和の踊りの楽しさを知ってもらう。

そのうえで自治会の夏祭りやふるさと祭りの盆踊りなど身近な和のイベントに興味を持って参加してもらう。

《収支予算書》

【収入】

科 目		予 算 額	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	50,000 円	
	その他		
自己資金		3,680 円	
会費			
利用者負担金			
協賛金・寄附		46,000 円	
その他		7,000 円	写真、グッズ売上
合 計		106,680 円	

【支出】

	科 目	予 算 額	内 訳	
補 助 対 象 経 費	謝礼金	30,000 円	JPN dance 協会向け	
	消耗品費	4,000 円	文具代、コピー用紙代	
	食糧費	20,000 円	出演者への弁当代、お茶代	
	印刷製本費	9,680 円	チラシ印刷代	
	賃借料	20,000 円	衣装レンタル代	
小 計		83,680 円	内 訳	補助金申請額 : 50,000 円
				自主財源 : 33,680 円
補 助 対 象 外 経 費	団体員食糧費	10,000 円	打合せ、当日弁当代	
	消耗品費	10,000 円	舞台小道具代	
	印刷製本費	3,000 円	ブロマイド写真印刷代	
小 計		23,000 円		
合 計		106,680 円		

